



DVD Navigation Map

Type II

ナビゲーションを初めて使うかたへ

クイックブック

**すぐ使いたい
ときに
読む本**

ナビゲーションの基本的な機能を説明しています。

本書では、より簡単に操作を行い、より早くナビゲーションに親しんでいただくため、機能仕様に関する説明や注意点などは省略しております。

それぞれの機能についてより詳しく知りたいときは、「ナビゲーションブック」をご覧くださいませよう、お願いいたします。

Pioneer

目次

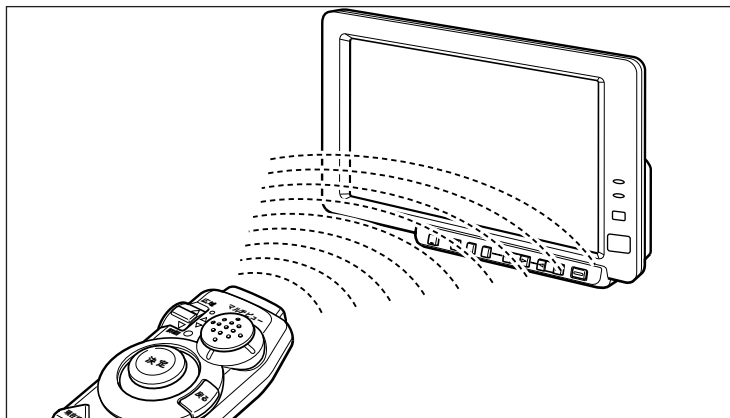
初めてお使いになるときは、『スタートブック』の「準備」を参照して、必ず3Dハイブリッドセンサーのリセットを行ってください。3Dハイブリッドセンサーのリセットを行わないと、ナビゲーションの誤差が大きくなる場合があります。

リモコンを向ける方向.....	4
パイオニア製TVモニターと組み合わせている場合	4
他社製のTVモニターと組み合わせている場合	4
リモコンの操作説明について	5
〔決定〕ボタン/マルチビューコントローラーの押しかた.....	5
ジョイスティック/マルチビューコントローラーの倒しかた.....	5
スケールコントローラーの倒しかた	5
地図の見かたや操作を覚えよう	6
自分の車の現在地を確認する	6
見たい場所まで地図を動かす	6
地図表示の見かた	7
広域の地図にする・詳細な地図にする	8
よりすばやく、見たい場所まで地図を動かす	9
地図の表示方法を変える	10
地図を見る角度を変える	12
地図の向きを左右に回転させる	13
自宅を登録しよう	14
例1：自宅付近の地図を住所から呼び出して登録する	14
例2：自宅にいるときに現在地を自宅登録する	17

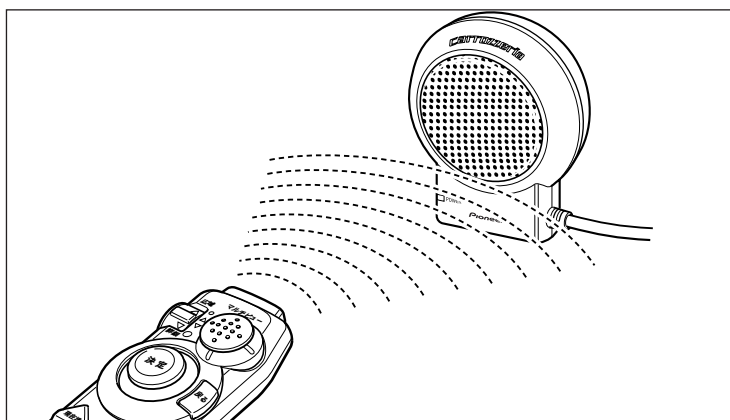
行き先を決めてルートを設定しよう	18
行き先の探しかた	18
探索されたルートの決めかた	18
自宅に帰る場合	19
行き先の施設のジャンルがわかっている場合	21
行き先の住所がわかっている場合	24
行き先の電話番号がわかっている場合	27
ルートに沿って道案内をさせよう	30
ルート案内を始める	30
音声での誘導・案内	31
ボタンワンタッチでできる操作を覚えよう	32
ルートから外れてしまったので戻りたい	32
突然の渋滞や工事などを迂回したい	32
聞き逃した音声案内をもう一度聞きたい	32
次の案内地を地図で確認したい	32
ルート上の渋滞の有無を確認したい	33
自宅までのルートをすばやく探したい	33
地図の文字を一時的に消したい	33
音声で操作しよう	34
音声操作のポイント	34
基本の操作を覚える	35
地図の縮尺を変える	36
地図の表示方法を変える	36
自宅へのルートを探索しよう	36
ナビゲーションの誘導に従って音声操作する	37
行き先を決めてルート探索をする	38
先に施設名などを発話してからルート探索をする	39

リモコンを向ける方向

パイオニア製TVモニターと組み合わせている場合
リモコンの先端(送信部)をTVモニターの受光部に向けて操作します。



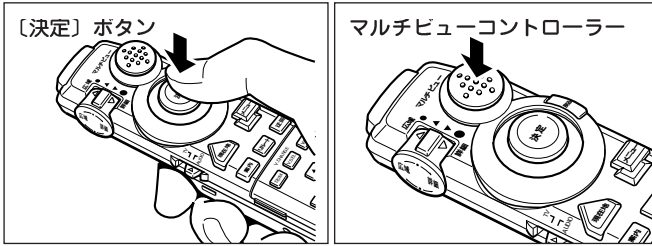
他社製のTVモニターと組み合わせている場合
リモコンの先端(送信部)を受光部付きスピーカーに向けて操作します。



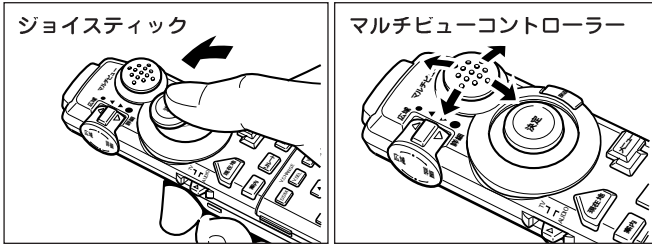
受光部に直射日光が当たっていると、リモコンの操作ができないとき
があります。このような場合は、直射日光をさえぎってください。

リモコンの操作説明について

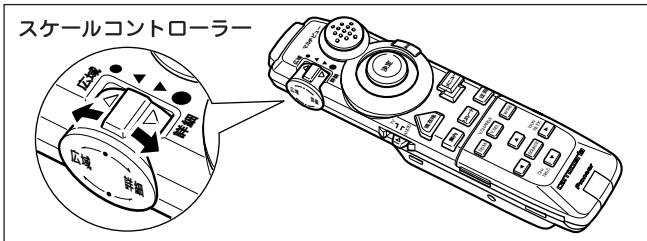
〔決定〕ボタン / マルチビューコントローラーの押しかた
 本書で“〔決定〕ボタンを押す”と表記されているときは、リモコンの
 〔決定〕ボタンを上からカチッと1回押します。(マルチビューコントロ
 ーラーの場合も同様です。)



ジョイスティック / マルチビューコントローラーの倒しかた
 本書で“ジョイスティックを倒す”と表記されているときは、リモコン
 のジョイスティックを上下・左右・斜めに傾けます。(マルチビュー
 コントローラーの場合も同様です。)

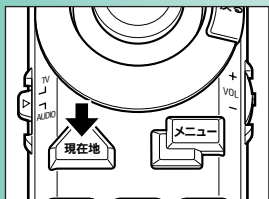


スケールコントローラーの倒しかた
 本書で“スケールコントローラーを倒す”と表記されているときは、
 スケールコントローラーを「広域」側や「詳細」側に傾けます。(ス
 ケールコントローラーはリモコンの裏側にも付いています。)



自分の車の現在地を確認する

ナビゲーションブックでは▶ Chapter1の「自分の車の現在地を確認する」リモコンの〔現在地〕ボタンを押すと、自分の車の現在地を地図上で確認できます（現在地画面）。

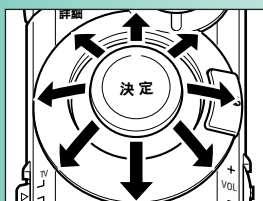


自転車マーク

自分の車の現在地と進行方向を表示します。車の走行に合わせて、自転車マークと地図が自動的に動きます。

見たい場所まで地図を動かす

ナビゲーションブックでは▶ Chapter1の「見たい場所まで地図を動かす」地図を動かしたい方向にジョイスティックを倒すと、地図が動きます。これをスクロールといい、画面の中心に十字カーソルが表示されます（スクロール画面）。



十字カーソル

地図表示の見かた

ナビゲーションブックでは▶ Chapter1の「地図表示の見かた」

現在地画面(ノーマルビューの場合)



スクロール画面(ノーマルビューの場合)



地図の見かたや操作を覚えよう

広域の地図にする・詳細な地図にする

ナビゲーションブックでは▶ Chapter1の「地図の縮尺を変える」
広域の地図にするときは、スケールコントローラーを「広域」側に
倒します。詳細な地図にするときは、「詳細」側に倒します。



詳細



広域

スケール表示



スケールバー

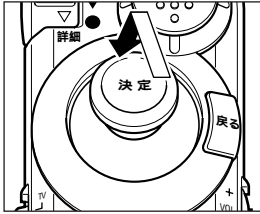
スケール円

ノーマルビューでは、半径がスケール表示の距離になります。(ナイアガラビューでは直径がスケール表示の距離になります。)

- ツマミを1回ずつ倒すと、スケール表示ごとに縮尺が変わります。
(例：10m ↔ 25m ↔ 50m ↔ 100m ↔ 200m ↔...)
- ツマミを倒し続けると、スケール表示は同じでもスケール円の大きさが変化して、細かく縮尺が変わります(フリーズーム)

よりすばやく、見たい場所まで地図を動かす

ナビゲーションブックでは▶ Chapter1の「すばやく見たい場所の地図を表示させる」地図を動かす方向にジョイスティックを倒したまま、さらに〔決定〕ボタンを押し続けると、画面を左右2つに分割してより高速でスクロールします（ハイパーツインスクロール）。



左右2分割



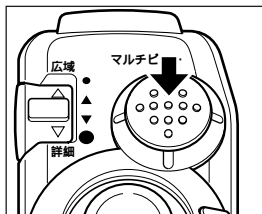
左画面はそのままの縮尺で、右画面は2段階広域の縮尺で、両方同時にスクロールします。

地図の見かたや操作を覚えよう

地図の表示方法を変える

ナビゲーションブックでは▶ Chapter1の「地図の表示方法を変える」

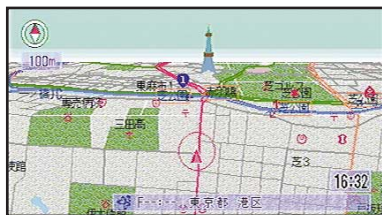
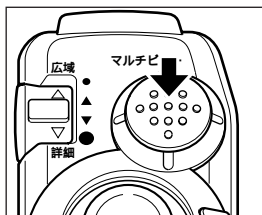
1. マルチビューコントローラーを1回押して、ビュー切り換えメニューを表示させる。



2. マルチビューコントローラーを左右に倒して表示方法を選ぶ。



3. 表示方法を選んだら、マルチビューコントローラーを1回押す。



選択した表示方法で地図が表示されます。

ノーマルビュー

通常の地図（平面の地図）で表示されます。



スカイビュー

上空からヘリコプターで見ているように地図を表示します。



ナイアガラビュー

上半分はスカイビューで、下半分はノーマルビューで地図を表示します。



ドライバーズビュー

ドライバーの目線から見たように地図を表示します。



ツインビュー

画面を左右2つに分割し、左画面はスカイビューで、右画面はノーマルビューで表示します。



ハイウェイモード

高速道路走行時の専用画面で、走行に役立つ情報が表示されます。



ハイウェイマップ

高速道路や有料道路（青色で表示される道路）だけを目立たせた地図です。



地図を見る角度を変える

ナビゲーションブックでは▶ Chapter1の「地図を見る角度を変える」
地図を見る角度を変えたいときは、マルチビューコントローラーを
上下に倒します。



グリッド線
スカイビューなどの3D
地図で表示されます。グ
リッド線の間隔が縮尺表
示の4倍になります。

地図の向きを左右に回転させる

ナビゲーションブックでは▶ Chapter1の「地図の向きを左右に回転させる」
地図を左右に回転させたいときは、マルチビューコントローラーを
左右に倒します。(方位表示がひし形から矢印になります。)

方位表示
矢印の向きが
北を示します。



地図を回転させた場合、地図の向きが固定され、走行しても自動的に
回転しなくなります。自動的に回転するように戻すには、現在地画面
のときに〔現在地〕ボタンを押してください。
(方位表示が矢印からひし形に戻ります。)

地図の見かたや操作を覚えよう

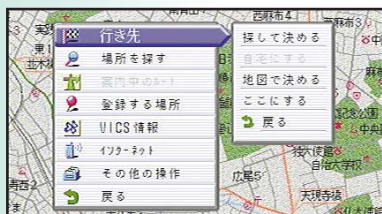
本機を使い始める前に自宅を登録しておいてください。自宅の場所を登録しておくと、ドライブ先から自宅へ帰るときなど、ルート設定が簡単な操作でできるようになります。

ここでは登録方法の例として、住所から呼び出して登録する方法と自宅にいるときに登録する方法について説明します。

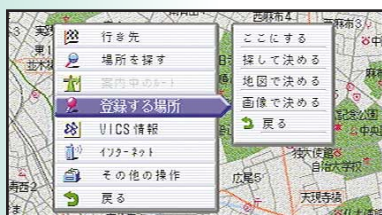
例1:自宅付近の地図を住所から呼び出して登録する

ナビゲーションブックでは▶ Chapter5の「自宅を登録する」

1. [メニュー] ボタンを1回押してメインメニューを表示させる。



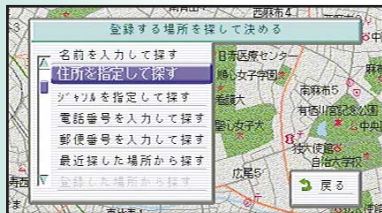
2. ジョイスティックを上下に倒して【登録する場所】を選び、[決定] ボタンを押す。



3. ジョイスティックを上下に倒して【探して決める】を選び、[決定] ボタンを押す。

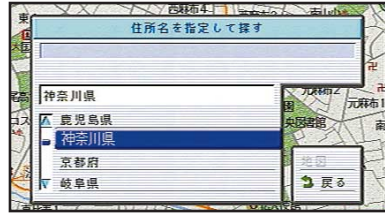


4. ジョイスティックを上下に倒して【住所を指定して探す】を選び、[決定] ボタンを押す。

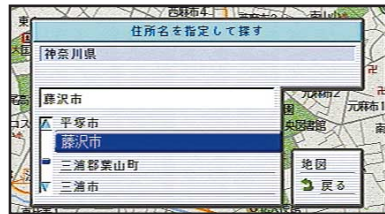


5. ジョイスティックを上下に倒して自宅住所の都道府県名を選び、「決定」ボタンを押す。

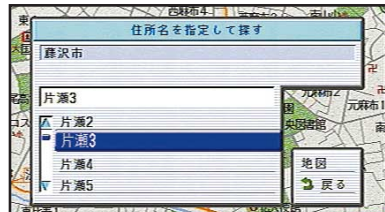
スケールコントローラーを倒すと、50音の行送りができます。



6. ジョイスティックを上下に倒して自宅住所の市区町村名を選び、「決定」ボタンを押す。

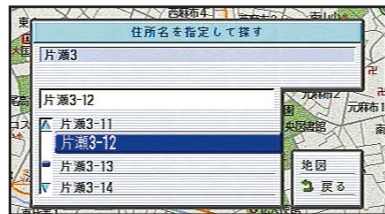


7. ジョイスティックを上下に倒して自宅住所の地名を選び、「決定」ボタンを押す。



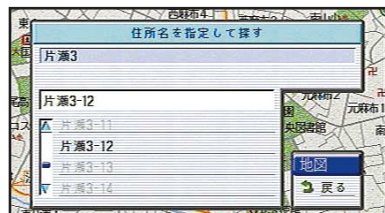
8. ジョイスティックを上下に倒して自宅住所の番地を選び、「決定」ボタンを押す。

自宅住所の番地がない場合は、近くの番地を選んでください。



9. ジョイスティックを上下に倒して【地図】を選び、「決定」ボタンを押す。

地域によっては号まで選択できます。この場合は、号を指定してから【地図】を選んでください。

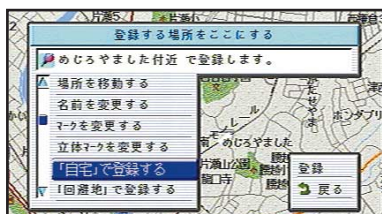


10. 指定された住所付近の地図が表示されますので、ジョイスティックを上下・左右・斜めに倒して十字カーソルを自宅の位置に合わせ、〔決定〕ボタンを押す。

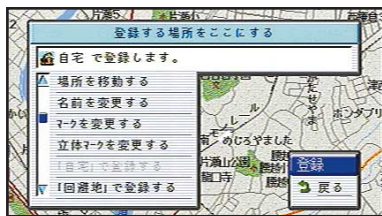


地図を詳細にすると、正確に位置を合わせられます。

11. ジョイスティックを上下に倒して【「自宅」で登録する】を選び、〔決定〕ボタンを押す。



12. ジョイスティックを左右に倒して【登録】を選び、〔決定〕ボタンを押す。



自宅が登録されました。



例2:自宅にいるときに現在地を自宅登録する

1. [メニュー] ボタンを1回押し、メインメニューを表示させる。



2. ジョイスティックを上下に倒して【登録する場所】を選び、[決定] ボタンを押す。



3. ジョイスティックを上下に倒して【ここにする】を選び、[決定] ボタンを押す。

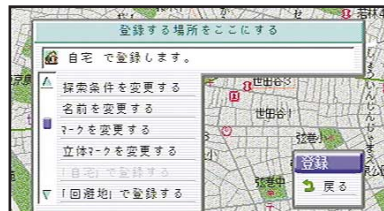


4. ジョイスティックを上下に倒して【「自宅」で登録する】を選び、[決定] ボタンを押す。



5. ジョイスティックを左右に倒して【登録】を選び、[決定] ボタンを押す。

自宅が登録されました。



自宅を登録しよう

行き先の探し方

ここでは、行き先の探し方として、次の方法を紹介しています。用途に合わせて、それぞれの説明ページをご覧ください。

- 自宅に帰る場合（自宅を登録しているときのみ操作できます。） 【自宅にする】(P.19)
- 行き先の施設分類（駅、高速道路施設、スキー場やゴルフ場などのジャンル）がわかっている場合 【ジャンルを指定して探す】(P.21)
- 行き先の住所がわかっている場合 【住所を指定して探す】(P.24)
- 行き先の電話番号がわかっている場合（代表的な施設のみピンポイントで表示できます。） 【電話番号を入力して探す】(P.27)

行き先によっては、行き先の場所そのものの地図ではなく、行き先の地域周辺の地図が表示されます。このような場合は、地図が表示された後、地図を動かして、ご自分で行き先の場所に合わせるか、他の探し方をお試しください。

探索されたルートの決め方

行き先を決めてルートを探させると、行き先までの候補ルートが6本まで表示されます。

候補ルートには「探索条件」の「基準」と「有料」の組み合わせを変えたものが表示されますので、お好みのルートを選んでください。

「標準」では標準的なおすすめルートになります。

「幹線優先」では、なるべく国道や県道などを使うルートになります。

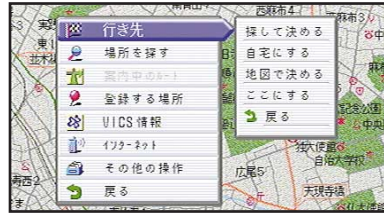


	探索条件	
	基準	有料
1/6	標準	標準
2/6	距離優先	標準
3/6	幹線優先	標準
4/6	標準	回避
5/6	距離優先	回避
6/6	幹線優先	回避

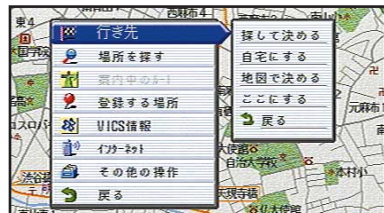
自宅に帰る場合

ナビゲーションブックでは▶ Chapter2の「自宅に戻るルートを探させる」

1. [メニュー] ボタンを1回押し、メインメニューを表示させる。



2. ジョイスティックを上下に倒して【行き先】を選び、[決定] ボタンを押す。



3. ジョイスティックを上下に倒して【自宅にする】を選び、[決定] ボタンを押す。
自宅が行き先に設定されて、マークがつかます。



4. ジョイスティックを上下に倒して【探索開始】を選び、[決定] ボタンを押す。

現在地から行き先までのルートを探し始めます。(探し終わるまでの時間は、現在地と行き先の位置によって異なります。)



ルートの探索が終わると、ルートの候補が表示されます。



行き先を決めてルートを設定しよう

5. ジョイスティックを左右に倒してルートの候補から好みのルートを選び、「決定」ボタンを押す。

候補ルートは6本まで表示されます。(すべての候補ルートが同じルートになることもあります。)



ルートが設定されました。

続いて「ルートに沿って道案内をさせよう」(P.30)をご覧ください。

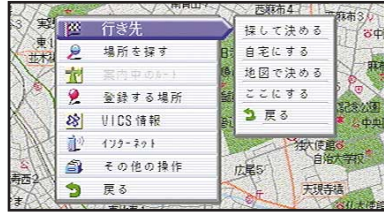


行き先の施設のジャンルがわかっている場合

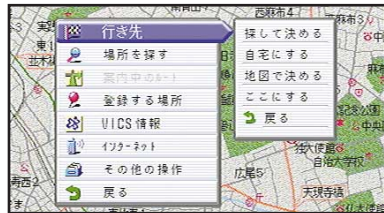
ナビゲーションブックでは▶ Chapter3の「ジャンルを指定して探す」

- 1.** [メニュー] ボタンを1回押し、メインメニューを表示させる。

ここでは、東京国際空港を例に説明しています。



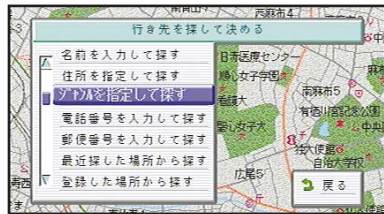
- 2.** ジョイスティックを上下に倒して【行き先】を選び、〔決定〕ボタンを押す。



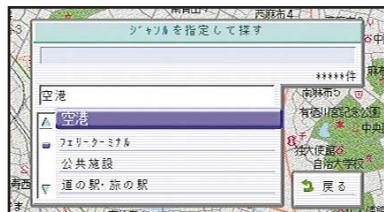
- 3.** ジョイスティックを上下に倒して【探して決める】を選び、〔決定〕ボタンを押す。



- 4.** ジョイスティックを上下に倒して【ジャンルを指定して探す】を選び、〔決定〕ボタンを押す。



- 5.** ジョイスティックを上下に倒して【空港】を選び、〔決定〕ボタンを押す。

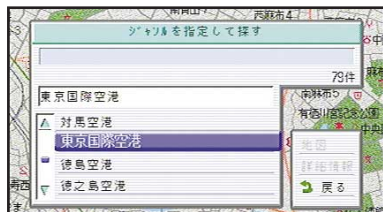


行き先を決めてルートを設定しよう

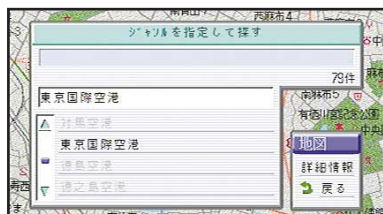
6. ジョイスティックを上下に倒して【東京国際空港】を選び、〔決定〕ボタンを押す。

スケールコントローラーを倒すと、50音の行送りができます。

正式名称の東京国際空港以外に、通称の羽田空港でも探せます。



7. ジョイスティックを上下に倒して【地図】を選び、〔決定〕ボタンを押す。



8. 〔決定〕ボタンを押す。

行き先が設定されて、地図上に旗マークがつきます。

〔決定〕ボタンを押す前に、ジョイスティックを倒して地図を動かすこともできます。



9. ジョイスティックを上下に倒して【探索開始】を選び、〔決定〕ボタンを押す。

現在地から行き先までのルートを探し始めます。(探し終わるまでの時間は、現在地と行き先の位置によって異なります。)



ルートの探索が終わると、ルートの候補が表示されます。

10. ジョイスティックを左右に倒してルートの候補から好みのルートを選び、〔決定〕ボタンを押す。

候補ルートは6本まで表示されます。(すべての候補ルートが同じルートになることもあります。)



ルートが設定されました。続いて「ルートに沿って案内をさせよう」(P.30)をご覧ください。

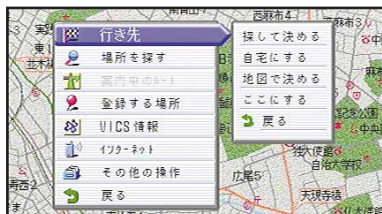


行き先を決めてルートを設定しよう

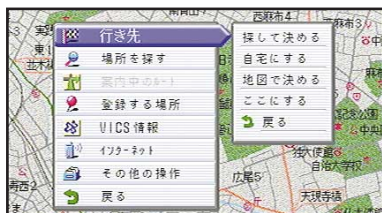
行き先の住所がわかっている場合

ナビゲーションブックでは▶ Chapter3の「住所を指定して探す」

1. [メニュー] ボタンを1回押してメインメニューを表示させる。



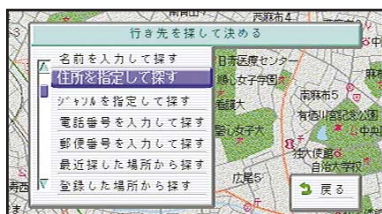
2. ジョイスティックを上下に倒して【行き先】を選び、[決定] ボタンを押す。



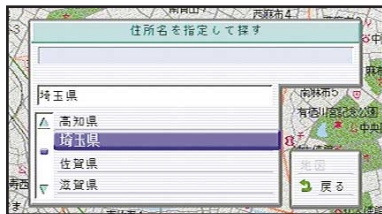
3. ジョイスティックを上下に倒して【探して決める】を選び、[決定] ボタンを押す。



4. ジョイスティックを上下に倒して【住所を指定して探す】を選び、[決定] ボタンを押す。

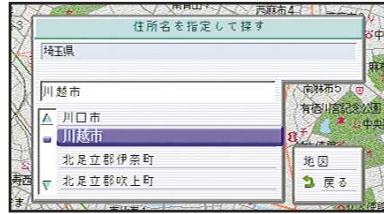


5. ジョイスティックを上下に倒して都道府県名を選び、[決定] ボタンを押す。



スケールコントローラーを倒すと、50音の行送りができます。

6. ジョイスティックを上下に倒して市区町村名を選び、〔決定〕ボタンを押す。



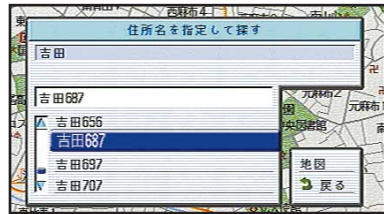
7. ジョイスティックを上下に倒して地名を選び、〔決定〕ボタンを押す。



8. ジョイスティックを上下に倒して番地を選び、〔決定〕ボタンを押す。

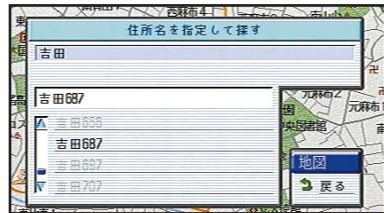
住所と同じ番地がない場合は、近くの番地を選んでください。

スケールコントローラーを倒すと、番地の10の桁を送れます。



9. ジョイスティックを左右に倒して【地図】を選び、〔決定〕ボタンを押す。

地域によっては号まで選択できます。この場合は、号を指定してから【地図】を選んでください。



行き先を決めてルートを設定しよう

10. ジョイスティックを上下・左右・斜めに倒して十字カーソルを行き先の位置に合わせ、〔決定〕ボタンを押す。
行き先が設定されて、地図上に旗マークが付きます。



11. ジョイスティックを上下に倒して【探索開始】を選び、〔決定〕ボタンを押す。
現在地から行き先までのルートを探し始めます。(探し終わるまでの時間は、現在地と行き先の位置によって異なります。)



ルートの探索が終わると、ルートの候補が表示されます。



12. ジョイスティックを左右に倒してルートの候補から好みのルートを選び、〔決定〕ボタンを押す。

候補ルートは6本まで表示されます。(すべての候補ルートが同じルートになることもあります。)



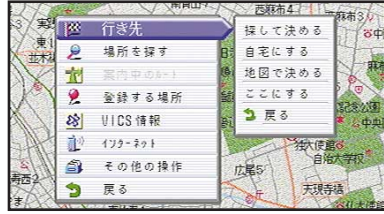
ルートが設定されました。
続いて「ルートに沿って道案内をさせよう」(P.30)をご覧ください。



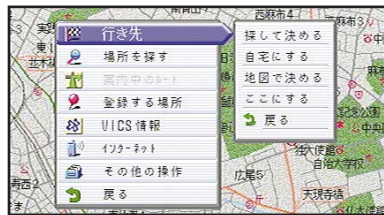
行き先の電話番号がわかっている場合

ナビゲーションブックでは▶ Chapter3の「電話番号を入力して探す」

1. [メニュー] ボタンを1回押し、メインメニューを表示させる。



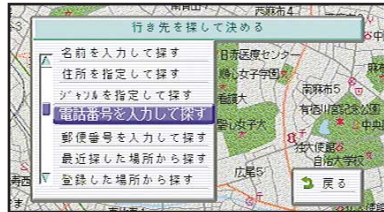
2. ジョイスティックを上下に倒して【行き先】を選び、[決定] ボタンを押す。



3. ジョイスティックを上下に倒して【探して決める】を選び、[決定] ボタンを押す。



4. ジョイスティックを上下に倒して【電話番号を入力して探す】を選び、[決定] ボタンを押す。



5. リモコンの10キーを押して、電話番号を市外局番から入力する。
市外局番と市内局番までの入力でもおおまかに探すことができます。
ジョイスティックで選んで[決定] ボタンで入力することもできます。



行き先を決めてルートを設定しよう

6. 番号を入力し終わったら、ジョイスティックを上下・左右に倒して【探す】を選び、〔決定〕ボタンを押す。

電話番号を全桁入力した場合は、入力が終わると自動的に探し始めます。



7. ジョイスティックを上下・左右・斜めに倒して十字カーソルを行き先の位置に合わせ、〔決定〕ボタンを押す。

行き先が設定されて、地図上に旗マークがつけます。

代表的な施設などピンポイントで表示された場合は、地図を動かさずにそのまま〔決定〕ボタンを押すこともできます。



8. ジョイスティックを上下に倒して【探索開始】を選び、〔決定〕ボタンを押す。

現在地から行き先までのルートを探し始めます。(探し終わるまでの時間は、現在地と行き先の位置によって異なります。)



ルートの探索が終わると、ルートの候補が表示されます。

9. ジョイスティックを左右に倒してルートの候補から好みのルートを選び、「決定」ボタンを押す。

候補ルートは6本まで表示されます。(すべての候補ルートが同じルートになることもあります。)



ルートが設定されました。
続いて「ルートに沿って道案内をさせよう」(P.30)をご覧ください。



行き先を決めてルートを設定しよう

ルート案内を始める

ナビゲーションブックでは▶ Chapter2の「ルートが決まったら」

出発前には、〔現在地〕 ボタンを押して現在地画面にしてください。

ルートを設定したときの現在地画面

ルートを設定したときは、画面上に次の表示が出て、目的地までの道のりを案内します。

ルートに沿って道案内をさせよう

ルート

設定したルートは、一般道路の場合は明るい緑色（細街路はピンク色）で、高速道路の場合は明るい青色で表示されます。

目的地までの道のり距離と到着予想時刻

現在地画面



ルートインフォメーション
2つ先までの案内地の名称、そこまでの距離、進行方向が表示されます。

交差点から離れると

交差点に近づくと...

ウィンドウマップ
ノーマルビューの地図が表示されます。



次の案内地とそこまでの距離、進行方向

ドライバーズビュー
信号やお店のマークが表示されます。

交差点案内表示

高速道路の出口やジャンクションでは

都市高速では、1回目の音声案内のタイミングでイラストが表示されます。その後インターチェンジやジャンクションのおよそ500m手前になると、交差点案内表示に切り換わります。

ルートから外れたときは

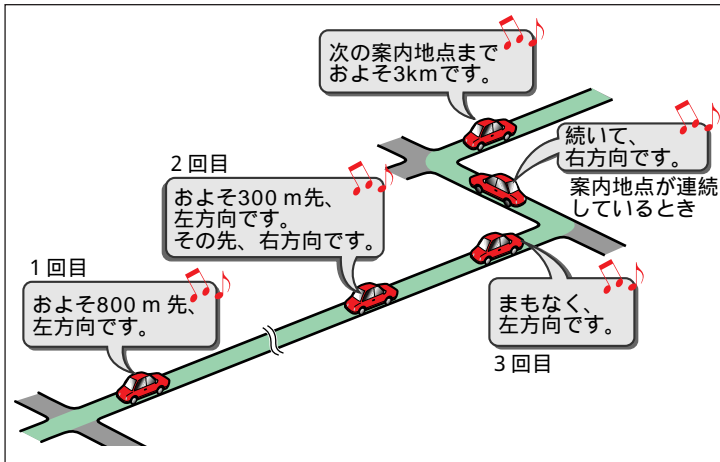
予定外のちょっとした寄り道などでルートから外れてしまっても、案内中のルートに戻るよう、自動的にルートが修正されます（オートリルート）。

音声での誘導・案内

ルート案内走行中は、ドライビングの状況や車の速度に応じて、きめ細かく音声で道案内されます。

一般道路での誘導・案内

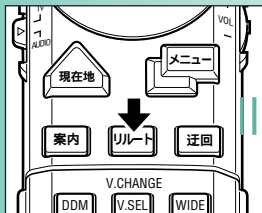
車の速度に合わせ、交差点の手前で最大3回、音声案内がされます。また、そのタイミングに合わせて交差点案内も表示されます。交差点間が150m以内の複合交差点では交差点案内が途切れることなく連続表示されます。



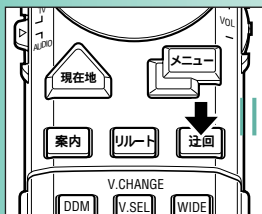
高速道路での誘導・案内

都市高速では、1回目の音声案内とともにインターチェンジなどのイラストが表示されます。その後インターチェンジやジャンクションのおよそ500m手前で交差点案内が表示されると同時に、高速道路の場合には出口の料金所で料金の案内と出口後の方面案内も行われます。

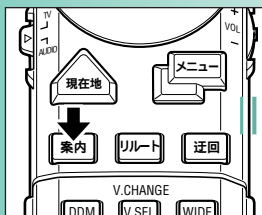
ルートから外れてしまったので戻りたい



突然の渋滞や工事などを迂回したい

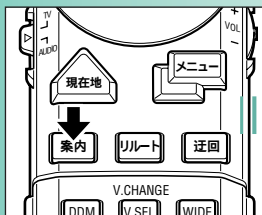


聞き逃した音声案内をもう一度聞きたい



次の案内地を地図で確認したい

スクロール画面にして

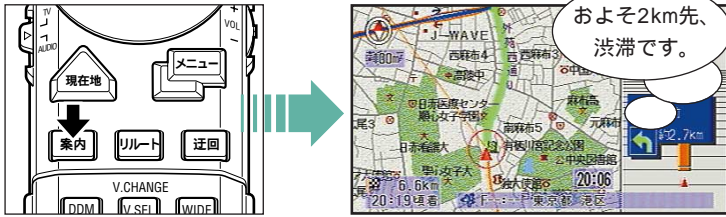


次の案内地（交差点案内表示）

目的地

現在地の順で表示

ルート上の渋滞の有無を確認したい



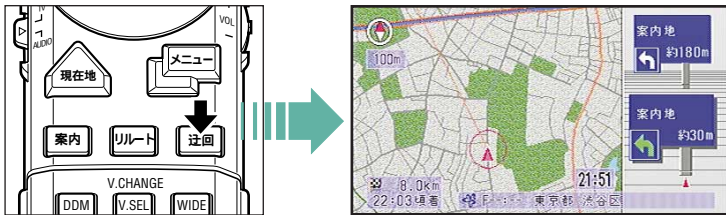
2秒以上長く押す

自宅までのルートをすばやく探したい



2秒以上長く押す

地図の文字を一時的に消したい



2秒以上長く押す
(押している間文字が消えます。)

ボタンワンタッチでできる操作を覚えよう

音声操作のポイント

- AVIC-D9500/AVIC-D7000で音声操作を行うには、通信／音声認識キット「CD-HV100」（別売）が必要です。
- AVIC-D6500で音声操作を行うには、音声認識キット「CD-V100」（別売）が必要です。

本機では、いろいろな機能を音声で操作することができます。音声で操作するときは、次のポイントをおさえて操作してください。

本機に発話を正しく認識させるためには、「カーステレオの音量を下げる」「窓を閉めておく」「音声認識語を正しく発話する」など、いくつか気をつけていただきたいことがあります。ここでの操作が正しく行えなかったときは、『ナビゲーションブック』Chapter10をお読みになり、音声での操作のしかたを確認してください。

発話するときは、“ブツ”と音が鳴って画面左下のキャラクターが首をかしげ、マイクを差し出してから発話してください。通常の姿勢(首をかしげていない状態)のときは、〔発話〕ボタンを押すと、首をかしげます。

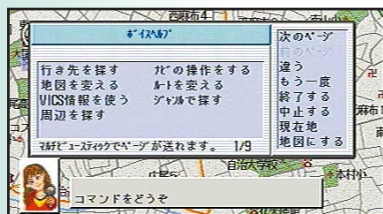


この状態のときに発話してください。



この状態のときは発話できません。

停車しているときは、〔発話〕ボタンを押すとボイスヘルプ画面も同時に表示されます。ボイスヘルプ画面では、そのときに発話できる主な音声認識語が表示されます。(表示されなくても発話できる言葉もあります。)



正しく認識されなかったときは、〔訂正〕ボタンを押してください。言い間違えたときは、“戻る”と発話して、もう一度発話し直してください。

操作が途中でわからなくなったときは、“終了する”と発話して、もう一度やり直してください。

基本の操作を覚える

まずはひとこと話すだけで操作できる機能で、音声操作のコツをつかんでみましょう。ここでは初めての音声操作として、地図の表示方法を変えてみます。音声操作に慣れるまで、停車状態で練習し“ブツ”という音とキャラクターが首をかしげるタイミングをつかんでください。

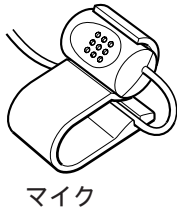
走行時には画面を注視することは避け、“ブツ”という音をきっかけに、発話してください。

1. 音声操作を始めるときは、最初に〔発話〕ボタンを押す。



音声認識コントローラー

2. “ブツ”と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたら、マイクに向かって“スカイビュー”と発話する。



マイク



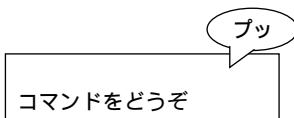
■スカイビュー

スカイビューで表示されます。

発話する人とマイクの距離が遠すぎたり、逆に近すぎたりすると、うまく認識されません。うまく認識されない場合は、20cm～100cm程度の間で距離を変えてみてください。

地図の縮尺を変える

1. [発話] ボタンを押し、“ブッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかき上げたら“広域”（または“詳細”）と発話する。



- こういき
- しょうさい

広域（詳細）地図になります。

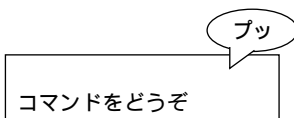
直接スケールを指定することもできます。

例： ■ 100mスケール（ひゃくメートルスケール）

■ 200mスケール（にひゃくメートルスケール）

地図の表示方法を変える

1. [発話] ボタンを押し、“ブッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかき上げたら“ノーマルビュー”と発話する。



- ノーマルビュー
- ノーマルビューで表示されます。

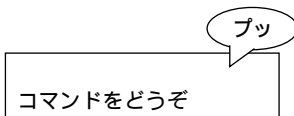
次の言葉も発話できます。

- スカイビュー
- ナイアガラビュー
- ドライバズビュー
- ツインビュー
- ハイウェイモード
- ハイウェイマップ

自宅へのルートを探そう

音声操作で、自宅への帰り道をすぐに探索できます。

1. [発話] ボタンを押し、“ブッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかき上げたら“自宅へ帰る”と発話する。



- じたくへかえる

自宅までのルートを探し始めます。音声操作の場合、探索が終わると自動的にルートが設定されます。

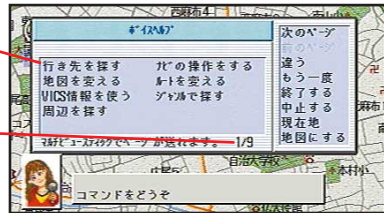
ナビゲーションの誘導に従って音声操作する

発話できる言葉がわからなくても、停車中であれば、ボイスヘルプに表示される中から選んで発話していくことができます。ここではナビゲーションが誘導してくれる例として、スカイビューで表示させてみます。

1. [発話]ボタンを押す。

ボイスヘルプの表示
発話できる言葉が表示されます。

ページ数
複数のページがあるときは、“次のページ”または“前のページ”と発話するとページ送りできます。



2. ボイスヘルプに表示されている中から言葉を選び、キャラクターが首をかしげていることを確認して“地図を変える”と発話する。(首をかしげていないときは [発話] ボタンを押すと首をかしげます。)

■ちずをかえる

ボイスヘルプの表示内容が次に発話できる言葉に変わります。(ナビゲーションがその言葉を読み上げることもあります。)



3. “ブツ” と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたら、ボイスヘルプに表示されている中から言葉を選び、発話する。

■ビューをかえる

4. “ブツ” と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたら、ボイスヘルプに表示されている中から言葉を選び、発話する。

■スカイビュー

スカイビューで表示されます。

行き先を決めてルート探索をする

ここでは、音声操作でルートを探索する例として、ジャンル名を指定して行き先を探し、そこまでのルートを探索させてみましょう。

1. [発話] ボタンを押し、“プッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたら“行き先を探す”と発話する。



プッ

コマンドをどうぞ

■いきさきをさがす

2. “プッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたら“遊園地”と発話する。



プッ

行き先を探す
行き先を検索してください

■ゆうえんち

3. “プッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたら“ディズニーランド”と発話する。



プッ

遊園地
名称をどうぞ■ディズニーランド
(例)

ルート探索が始まります。音声の操作の場合、探索が終わると自動的にルートが設定されます。



先に施設名などを発話してからルート探索をする

先に施設名称を発話して、後からその施設に対する操作（行き先にする、地図を見るなど）を決めることができます（施設名ダイレクトスタート）。

1. 2秒以上長く〔発話〕ボタンを押し、“ブッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたら施設名称を発話する。



ブッ

名称をどうぞ

■日高カントリーコース（例）

2. “ブッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたらジャンル名を発話する。



ブッ

ジャンルの名称をどうぞ

■ゴルフ場（例）

3. “ブッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたら都道府県名を発話する。



ブッ

ゴルフ場
都道府県名をどうぞ

■埼玉県（例）

4. “ブッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたらコマンドを発話する。



ブッ

日高CC
コマンドをどうぞ

■ここへ行く

ルート探索が始まります。音声の操作の場合、探索が終わると自動的にルートが設定されます。

クイックブック

QUICK
BOOK

お客様ご相談窓口 (全国共通フリーフォン)

カスタマーサポートセンター

カーオーディオ / カーナビゲーション商品のお問い合わせ窓口

☎0070-800-8181-11

カタログのご請求窓口

☎0070-800-8181-33

<ご注意> PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話、および海外からの国際電話ではご利用になれません。あらかじめご了承ください。
修理に関しては、別添えの『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。

ホームページでのカタログ請求とメールサービス登録のご案内
<http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg.html>

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 1999

< 99J00F0K00 > < CRA2892-A >